

日本学術会議 地域研究委員会（第26期・第3回）

議事要旨

日時： 2024年4月23日（火）15:45～17:00

場所： 日本学術会議5-A（1）会議室+オンライン

出席者： 矢野桂司（副委員長）、宇山智彦（幹事）、三尾裕子（幹事）、伊藤泰信、小口高、竹沢泰子、中澤高志、吉澤誠一郎（以上現地）、高橋裕子（オンライン）

欠席者： 小長谷有紀（委員長、海外出張中）

議事：

1. 前回議事要旨の確認

前回議事要旨を確認した。

2. 各分科会の活動状況と今後の活動予定

デジタル時代における新しい人文・社会科学に関する分科会（地域研究委員会を主体として複数の分野別委員会の合同）の設置を準備中であることが紹介されたのち、設置済みの以下の分科会について活動の状況・方針・予定が報告された。また、分科会同士の連携の可能性を話し合った。

地域情報分科会（地名・UNGEGN小委員会を設置）

多文化共生分科会

縮小社会の地域構想分科会

地域研究社会連携分科会

地理教育・ESD分科会（地球惑星科学委員会との合同。国際理解教育の社会実装小委員会と学校地理教育小委員会を設置予定）

文化人類学の学知を活用した人材育成及び社会連携分科会

アジア研究・対アジア関係に関する分科会（史学委員会、言語・文学委員会、哲学委員会との合同）

3. その他

予算の制約が厳しい中での分科会やシンポジウムの運営方法の工夫や、査読のあり方などについて情報・意見交換を行った。

以上